

茅ヶ崎セントラルクリニック

神代 慶子(薬剤科 主任 / 薬剤師)

功 績 当院の透析患者の高齢化および並存疾患の増加に対応し、薬剤師の立場からプレアボイドの実践を通じて、慢性腎臓病および関連疾患に対する適切な薬物療法に寄与した。これにより透析治療の質向上および入院リスクの低減に貢献した功績。

推薦者氏名 野口伸一(事務長)

推薦理由 神代薬剤師は豊富な経験に基づき、当院の現状および課題を的確に把握し、薬剤師として果たすべき役割を主体的に考え実践している。また、医療職および事務職との円滑なコミュニケーションを基盤に、多職種連携のもとで施策を着実に実行し、成果につなげている。

2026年度においてもCKDガイドラインの改定を踏まえた薬物療法の適正化に取り組んでおり、当院の医療の質向上と患者さんの安全確保の両面に大きく寄与していることから、理事長賞に推薦する。

内 容

神代薬剤師は、茅ヶ崎セントラルクリニックにおいて薬剤師業務を1名体制で担っている。近年、当院の維持透析患者は高齢化が進み、慢性腎臓病以外の並存疾患を有する患者の割合が増加している。

このような状況に対し、医師をはじめとする多職種と連携し、薬物療法に関する情報提供および処方提案を行うことで、治療の適正化に寄与している。また、院内における医師間の情報共有を支援することで、維持透析患者における二次性副甲状腺機能亢進症治療薬の適正使用推進にもつながっている。

さらに、有害事象の未然回避を目的としたプレアボイドの取り組みを継続的に実践することで、患者さんの安全性向上および治療の質の向上に貢献している。

加えて、医薬品の適切な管理体制のもとで、期限切れによる廃棄を最小限に抑えるなど、医療資源の有効活用にも寄与している。